

園だより

栗橋保育園

11月号

平成28年11月1日発行

発行責任者

社会福祉法人こうゆう会

理事長 竹下成子



今月のくらし



遠い秩父の山並みを見はてるかす稲田は収穫が終わわり、一面の緑の田であったことが嘘だったように広々としています。乾いた粉を求めて多くの白鷺が遊び、青い空には赤とんぼが群れを為して飛び交い、暑い季節とは違う趣のある生命の競演に心が暖かくなる想いです。街角にはコスモスや鶏頭、菊など季節のお花が咲きそろいました。紅葉や熟柿の一つ一つが燦爛と降る陽光にきらめいて一年中で最も自然が美しい季節を迎えました。天候も安定して戸外で遊ぶにはもってこいの好季節です。

先月には秋季運動会が行われ全園児が喜んで参加いたしました。小雨のparaつく中での開催となりましたが、子ども達の真剣さと、ご家族の方々の声援で、無事にプログラムを終えることが出来ました。ご家族をはじめ大勢のお客様をお迎えしてたくさんの方々の皆様の大きな声援を頂くことが出来ました。走ったりダンスをしたり、和太鼓の演奏をしたりと、練習の成果が実って大喜びの子供たちでした。運動会は一人一人の子供たちに「やれば出来るようになる自信」また「友達と助け合って成し遂げる喜び」クラスの担任や友達との連帯感」など目に見えない素晴らしい力を育ててくれました。

今月は大行事を終えて一回り大きくなった子供たちと季節を体感しながら戸外で思い切りのびのびと楽しい暮らしを営みたいと思います。何にも無いだれもいない丘や川や空が、子供たちの手で見える見る生き物があふれ花が咲き乱れるじびッドな世界に変化していきます。今月もどうぞ宜しくお願いします。

願い致します。短い秋も過ぎようとしています。凜と澄んだ空気は冬を感じさせてくれる肌寒さとなりました。流りの風邪も蔓延しやすいい季節です。確りとうがい手洗いを励行し、元気で楽しい保育園生活を送りたいと思います。

●親子遠足

四日(金)は親子遠足です。今年坂戸こども動物自然公園に行きます。詳細はお手紙にてお知らせしますのでご確認ください。

●どんぐり拾い

お天気の様子を見ながらクラスごとどんぐり拾いに出かけます。秋を堪能してどんぐりをまた違う顔に変身させたいと計画しています。楽しみにしていてください。

●七五三

十五日(火)は七五三です。年齢別に千歳飴の袋を製作しお持ち帰りします。千歳飴袋の中にはお土産が入っていますので、おうちでもお子さんの成長をお祝いしてください。

11月の予定表

- 1日(火) 英語・科学あそび
- 3日(木) 文化の日
- 4日(金) 親子遠足
- 11日(金) 日舞
- 14日(月) 県民の日
- 15日(火) 七五三・和太鼓指導
科学・日舞
- 18日(金) 日舞
- 22日(火) 英語あそび
- 23日(水) 勤労感謝の日
- 25日(金) 日舞
- 28日(月) お誕生日会
- 29日(火) 科学あそび祭

絵画作品 静御前祭の くわん組



11月の保育目標

つくし組 (0歳児)

遊び

- ・秋の自然に触れ、戸外遊びを楽しむ。
- ・歌や音楽に合わせて、保育者やお友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。
- ・個々の発達に応じた音の出る玩具や穴に物を落とすといった指先を使う遊びを十分に楽しむ。

歌

『きのこ』『まつぼっくり』他

絵本・紙芝居

『だるまさんが』『へんなおかお』他

生活指導

- ・その日の気温や湿度、活動量などを考慮して衣服の調節を行い、子どもたちが快適に過ごせるようにする。
- ・自分で食べたいという意欲を尊重し、手づかみやスプーンを使うなどここに応じた援助する。

手遊び

『大きな栗の木の下で』
『山小屋いっけん』他

たんぽぽ組 (1歳児)

遊び

- ・ごっこ遊びなどで言葉のやりとりを楽しみながら、保育者や友だちと一緒に遊ぶ。
- ・戸外遊びや散歩を楽しみながら、秋の自然に触れて遊ぶ。

歌

『きくのはな』『きのこ』『山の音楽家』

絵本・紙芝居

『りんごコロコロ』『くだものバックン』

『どんぐりころちゃん』他

生活指導

- ・食事の前後の手洗いは、保育者と一緒に綺麗にするようにしていく。
- ・いろいろな食品を口にし、よく噛んで食べる。
- ・子ども同士の関わりを見ながら、その時々に応じて必要な言葉をかけていく。

手遊び

『おべんとバス』
『おとた おちた』他

すみれ組 (2歳児)

遊び

- ・散歩に出かけ、秋の草花や虫など自然に興味を持ち遊ぶ。
- ・ごっこ遊びを通して、友だちとのやり取りを楽しむ。

歌

『虫のこえ』『まつぼっくり』
『こぎつね』他

絵本・紙芝居

『どうぞのいす』

『いもほり いもほり』他

生活指導

- ・手洗い、消毒を行い、感染症や風邪の予防をする。
- ・食事の際、スプーンやお皿を正しく持つ。
- ・自己主張をしながら、保育者の仲介を受け、お友だちの気持ちを考える。

手遊び

『おちた おちた』『おべんとバス』
『やきいもグーチャーパー』他

もも組

ねらい

- ・秋の自然に興味を持ち、季節の変化に気づいたり、遊びに取り入れたりする。
- ・友だちや保育者とイメージを共有しながら表現する楽しさを味わう。

健康

- ・手洗い、うがいの大切さを知り、進んで行う。
- ・気温に応じて衣服の調節を行う。

人間関係

- ・保育者や友だちごっこ遊びを行う。
- ・お友だちと一緒に体を動かすことを楽しむ。

環境・自然・数量関係

- ・秋の自然を感じながら活発に戸外活動をする。
- ・秋の草花に触れながら散歩をする。

言語

- ・自分なりの思いを言葉で伝えられるようにする。
- ・劇などのセリフを覚えたり、言葉のやり取りを楽しむ。

今月の読み聞かせ

『さまのおいも』
『きょだいなきょだい』他

表現・絵画制作

- ・遠足での楽しかったことを絵で表現する。

今月の歌

『大きな栗の木の下で』
『まつぼっくり』『こおろぎ』他

手遊び

『やきいもじゃんけん』
『くりしんぼうのゴリラ』他

うめ組

ねらい

- ・自分の思いやイメージを友達に伝える。
- ・風邪の予防のため、しっかり手洗い、うがいをする。

健康

- ・寒さに負けず、元気に外で体を動かす。
- ・気温の変化に合わせて、衣服の調節を行う。

人間関係

- ・相手の意見を取り入れて、遊びを発展させる。
- ・ルールのある遊びを行い、友だちとの関係を深める。

環境・自然・数量関係

- ・散歩を通して、秋の自然に触れる。
- ・文字に関心をもって、活動に取り組む。

言語

- ・正しい言葉遣いや優しい言葉遣いを心掛ける。

今月の読み聞かせ

『八方にらみねこ』
『さるかにがっせん』他

表現・絵画制作

- ・紅葉や落ち葉を使って製作を行う。
- ・秋ならではの絵かきをして、自分のイメージを表現する。

今月の歌

『もみじ』
『ゆうやけこやけ』他

手遊び

『やきいもグーチャーパー』
『こんべさんの赤ちゃんがかぜひいた』他

さくら組

ねらい

- ・共通の目標に向かって友だちと考え、意見を出し合い協力して遊びや生活を進めていく。
- ・深まる秋を体感しながら友だち同士でのびのびと遊ぶ。

健康

- ・シャツをズボンの中にしまったり、汚れたら着替えるなど自分の身だしなみを意識する。
- ・風邪予防のため、手洗い、うがい、食事前の消毒を忘れずに行う。

人間関係

- ・競い合ったり協力しながらゲームや遊びを楽しむ。
- ・当番の仕事などみんなで協力しながら自主的に行おうとする。

環境・自然・数量関係

- ・木々の変化や風の冷たさを感じ、変わりゆく季節に目を向ける。
- ・生活や遊びの中で数を数えたり、量や形の違いなどに関心を持つ。

言語

- ・歌の歌詞の意味を理解し、心を込めて歌う。
- ・「いろはかるた」を始め言葉遊びを友だちと楽しむ。

今月の読み聞かせ

『チロヌップのきつね』
『ゼロひきのゴージュ』他

表現・絵画制作

- ・友だちと共通のイメージをもって表現する楽しさを味わう。

今月の歌

『まっかな秋』『まつぼっくり』
『やきいもグーチャーパー』他

手遊び

『やおや』『おちたおちた』他



先月のくらしの

●運動会

八日(土)栗橋保育園が開園して六十回目の運動会が開催されました。一日を予定していた運動会ですが、雨で順延した為どうしても開催したい!というみなさんの気持ちが届いたのでしよう、開会式までは雨が降らずにいってくれました。今年の運動会は力強さや躍動感をメインにプログラムを構成しました。子どもたちの逞しさを披露することができたと思います。乳児部の競技でも、ハイハイで進む姿や台からのジャンプ。見ている方の中にはヒヤヒヤしてしまった方もいらっしゃったことと思います。しかしおうちでは甘えん坊で...という子も、しっかり育っていることを実感していただけたのではないのでしょうか。たくさん外あそびをして力をつけたすみれ組。朝の体操で逆上がりや登り棒を続け、グングンと力をつけた幼児部の子もたち。さくら組のサーキットではひとりひとりの演技をじっくりとご覧いただきました。壁をよじ登る姿は力をつけた証拠です。保護者競技

の『オセロでボン!』カードをひっくり返したり返されたり。お父さんお母さんが高校生のようにしゃぐ姿が印象的でした。時々降る雨でプログラムの順番が変わり、変動の多い内容となつてしまいましたが、全プログラムを終えることができたのは、会場にいたみなさまのご協力があったからこそ。たくさんのご協力ありがとうございました。

●静御前祭り

十五日(土)静御前のお墓があるJR栗橋駅前で静御前まつりが開催され、さくら組が和太鼓で参加しました。今回の披露でさくら組は和太鼓を引退、うめ組にバトンタッチします。最後の和太鼓に子どもたちの気合いも十分!練習にも熱が入っていました。衣装に着替え、駅まで歩いていくと駅前は大賑わい。大勢のお客さまを前にして少し緊張がみだつたものの、人前で披露する機会が増えてきて度胸がついてきたのか、演技が始まると見事なまでに堂々と叩いていました。もも組から始まった和太鼓、静御前まつりは和太鼓の集大成となりました。



●内科検診

年に二回、保育園では園児の健康診断を実施しています。二十五日(火)は今年度二回目の内科検診を行いました。園医の浅川医師にひとりひとり丁寧に診ていただき、子どもたちの健康状態をチェックしていただきました。検診結果で再受診等がなければ『異常なし』と書いてあるお手紙をお渡ししました。再受診、要観察等があった場合はおうちの方へご連絡いたしますので、早めの受診をお願いします。

●さつまいもまつり

五月、さくら組がさつまいもの苗を植えました。フカフカの土のベッドに寝ていたさつまいもの苗たちは、土の中で夏の間グングンと育ち秋の収穫時期をジツと待っていました。二十六日(水)いよいよご対面の日。さくら組の子どもたちがおいものツルを「よいしょ!」と引っ張ると...ゴロゴロ...と出てくる出てくるおいもたち。驚くぐらい大きいおいもやコロコロの小さいおいも、色んな顔をしたおいもがたくさん採れました。採れたおいもは収穫祭で子どもたちが作るスイーツに変身!みんな美味しくいただきました。



●収穫祭

九月に稲刈りしたお米、今月収穫したさつまいも。自分たちで世話をして育てたお米や野菜を調理して食す、収穫祭を二十八日(金)行いました。お米はおにぎりに、さつまいもはスイートポテトに、テーブルを賑わせていました。作る時も食べる時も笑顔が止まらない!といった様子の子もたち。きつと自分たちで育てた食材ですから、嬉しくて楽しくて美味しかったのでしようね。

